

2024年8月26日

各位

株式会社 北九州銀行

有限会社A I Dの「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記





1. 企業概要

企業名	有限会社A I D
所在地	福岡県北九州市小倉南区曾根4357-1
代表者	末次 英則
業種	電気工事業
URL	https://aid-inc.jp

※有限会社A I Dの『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：清水 TEL：083-250-6411
株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：新田 TEL：093-513-5393



有限会社AID SDGs宣言

当社は、「地球温暖化問題を真摯に受け止め、これまで培ってきたFA技術でSDGs、低炭素社会への取組みに貢献していきます。」という企業理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年6月18日

有限会社AID

代表取締役 末次 英則

重点項目(ターゲット2030)

クリーンな水素エネルギーの普及

半導体・自動車・プラントなど多様な事業展開で培った技術でお客様のご要望にお応えしてまいります。日々の生活や工場内のCO₂削減のため、水素を最大限に活用する事業を展開しています。

【主な取り組み】

燃料電池式フォークリフト(FCFL)用/自動車用水素ステーション、小規模水素燃料電池システム、水素利活用システムの設計・開発・製作、簡易型水素ポータブル電源等の開発・販売



環境保護に向けた地域連携

SDGsの社会浸透と低炭素社会の構築に向けて主体的に活動してまいります。地域の持続的発展を支える企業となり、幅広い環境活動を通じて地域活性化に貢献してまいります。

【主な取り組み】

「福岡県水素グリーン成長戦略会議」・「北九州SDGsクラブ」への参加、災害時における非常用電源の確保を可能とする制約の少ない水素供給装置の開発、環境をテーマにしたセミナー講演、展示会への出展



多様な人材が活躍できる職場づくり

多様な人材が能力に応じた適正な評価を受け、長く安心して活躍できる職場づくりに努めてまいります。従業員の声に柔軟に対応していくことで、働きやすく風通しの良い会社を目指してまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント対策のルール整備、従業員の要望把握、教育カリキュラムの確立、性別・年齢・経験を問わない多様な人材の採用、求職者の動向を掴んだ雇用計画およびディーセント・ワークの推進



農林業が抱える害獣被害の低減

自社技術を生かして全国で問題となっている害獣被害の低減に取り組んでまいります。豊かな里山や田畑への被害を最小限に抑えるため、農林業従事者と手を組み、ふるさとの環境保護に励んでまいります。

【主な取り組み】

鹿・猪への対策「燃料電池式害獣駆除罟」の開発(1kg充填ボンベで1ヶ月稼働、発電時の人工音の抑制、軽量化の実現、耐衝撃性の向上、遠隔監視による見回り作業の省力化、自動給餌による捕獲効率化)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。